

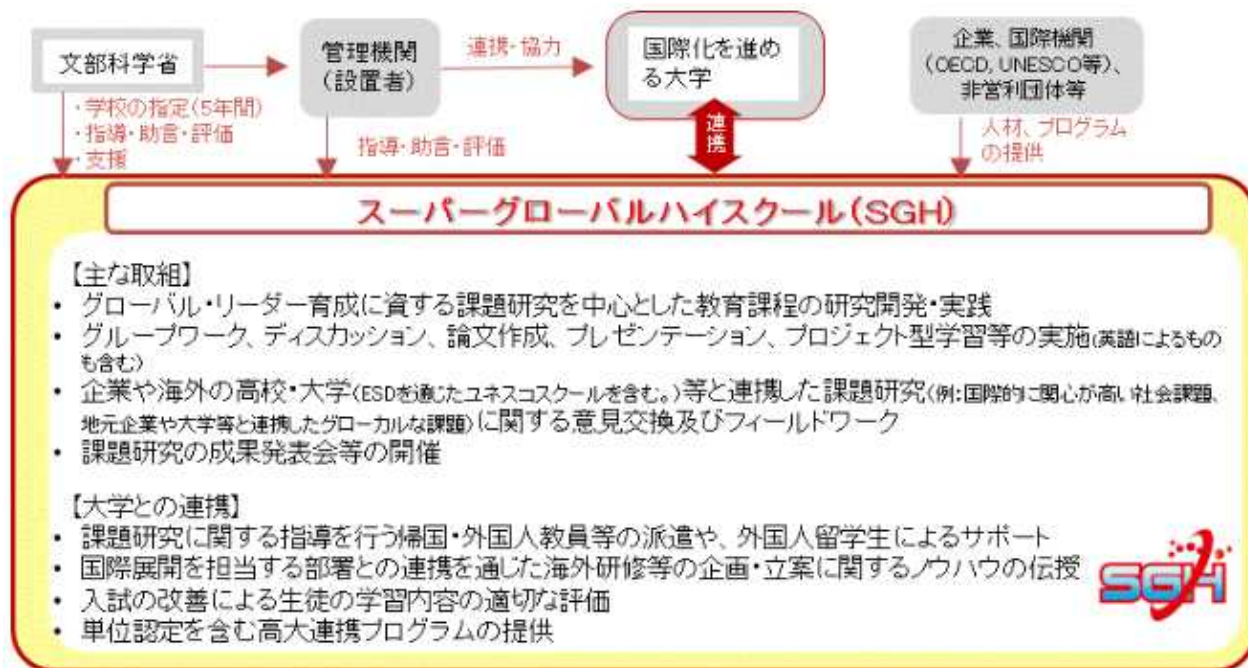
★佐野高校は、文部科学省より平成27年度スーパーグローバルハイスクール(SGH)アソシエイトに、県内で唯一、選定されました。そこで…

→ SGHって何? アソシエイト? なぜ佐野高校なの? どんなことをするの? …といった疑問について説明します。

→ 「SGHアソシエイト通信」では、佐高でのSGHに関する取組などについて、随時紹介します。

SGHって何?

スーパーグローバルハイスクール(SGH)は、国際化を進める国内外の大学や企業、国際機関等と連携を図り、グローバルな社会課題、ビジネス課題をテーマに、生徒が研究を行うことを通して、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを育成します。また、課題研究のテーマに関する国内外のフィールドワークを実施し、高校生自身の目で見聞を広げ、挑戦することが求められます。



(文部科学省 資料より)

SGHアソシエイトとは?

SGHの構想をより多くの学校に広めるため、SGHを踏まえたグローバルリーダーの育成に取り組む学校が「SGHアソシエイト」として選定されました。



- ・ SGHアソシエイトは、SGHとともに、それぞれの取組に関する情報を共有したり、発信したりします。
- ・ SGHに指定(5年間)されると、毎年、約1600万円を上限として、経費が支援されますが、SGHアソシエイトでは経費の支援はありません。
- ・ 本校は、SGHアソシエイトとして活動することにより、来年度のSGH指定を目指しています。

なぜ佐野高校なの？

SGHおよびSGHアソシエイトは、各校が独自の構想を設定して応募し、厳正な審査を経て決定されます。本校は、教育目標として「国際人として活躍できる真のリーダーの育成」を掲げており、SGHの目的と合致していることから、教育目標をより高い次元で実現するため、応募しました。

今年度はどんなことをやるの？

→SGHアソシエイトには、経費の支援はありませんので、現状でできることを行います。

- ①中学生は、我が国の伝統文化、地域の歴史や文化について、自ら体験することなどを通して学習を深め、グローバル教育の基盤を育てます。
- ②高校生は、1年時に、宇都宮大学国際学部の留学生との交流、イングリッシュキャンプ、海外語学研修、2年時には、海外修学旅行の事前研究、台湾の高校生とのディスカッションおよび大学生（チューター）とのコミュニケーション、六和高級中學との学校交流、3年時には課題研究、また、全学年での各種講演会、などを通して、グローバル教育を進めます。
- ③アクティブラーニング等、学習指導に関する授業研究・改善を図ります。また、希望生徒を募り、外部講師を迎えて英語の「ディベート講座」を行います。
- ④SGHの先進校の視察等による調査研究やグローバル教育に関する教員研修などを行い、研究開発計画などについて詳細に検討します。
- ⑤生徒の普段の活動や活躍の様子、グローバル教育の成果等について、保護者や地域の方々に知っていただけるよう、広報活動（今年は、授業公開を7月と11月の2回行うこととし、参加対象を地域の小中学校の保護者にも広げました。また、学校行事の際は、佐野市の広報担当や各種報道機関にも、随時情報提供します。）に努めます。

<台湾の六和高級中學（中高一貫校：中高生徒77名、引率5名）来校：H27.6.3>



中高の全校生徒で熱烈歓迎



生徒会長（高校）による挨拶（英語）



生徒会による学校紹介（英語）



伝統文化の体験（茶道、華道、琴、お好み焼き、伝統的な遊び）

→生徒一人に、本校生がペアでつき英語でコミュニケーション



中高の生徒全員でお見送り